



2020年10月15日

SOMPOひまわり生命の「健康経営宣言」！ ～健康経営の強化・推進の取組み～

SOMPOひまわり生命保険株式会社（社長：大場 康弘、以下「当社」）は、2016年度から展開してまいりました健康経営の取組方針の内容を更新し、改めて「健康経営宣言」を策定・公開しました。

1. 当社の健康経営宣言について

当社は、お客さまを健康にする「健康応援企業」への変革を目指し、保険本来の機能（Insurance）に健康を応援する機能（Healthcare）を加えた「Insurhealth®（インシュアヘルス）」を、新たな価値として提供しています。さらに「健康応援企業」への変革を実現するための重要な経営戦略のひとつとして、健康経営に積極的に取り組んでいます。このたび、既存の取組方針を見直し、社内外へ改めて情報発信することにより、さらなる健康経営の取組強化・推進を図ります。

—— SOMPOひまわり生命保険の健康経営宣言 ——

SOMPOひまわり生命は、社員一人ひとりが健康を実感し、お客さまの健康を応援する「**健康応援企業**」として、健康経営を推進します。
そのために会社は以下の3つに取り組めます。



内容の詳細については、オフィシャルホームページ上でも公開しています。

<https://www.himawari-life.co.jp/company/kenko/>

【参考】SOMPOグループの健康経営宣言

<https://www.sompo-hd.com/csr/action/employee/content1/>

2. 当社の健康経営の主な取組みと実績について

【主な取組み内容】

項目	内容
健康経営推進体制の強化	2020年度より健康経営に特化した組織として「人財開発部健康経営グループ」を新設しました。新たな健康管理システムを導入するなど産業保健の体制を補強し、先進の健康経営の検討体制を強化しました。
ウェアラブル端末「Fitbit」の活用	歩数や心拍数、消費カロリー、睡眠時間などの日々のデータを自身で確認することで、社員の健康意識向上につなげています。また、平均歩数を社内だけではなく、他社も含めた部署別対抗戦の実施によるムードアップ、収集した健康状態のデータと健康診断結果やレセプトデータで分析を進めており、データヘルスの進化に取り組んでいます。
クアオルトプログラム※	2017年度より全社員を対象とした1泊2日のプログラムの実施により、健康・維持増進のための実践的な知識を身につけています。(2020年については見送り)
禁煙の取組み	2019年度より全社員就業時間内禁煙を導入、また、2020年4月以降の新入社員は入社時点で非喫煙者であることを採用条件としています。現在は、社内の喫煙者向けに禁煙状況の進捗確認や保健師による個別相談等のサポートを実施し、禁煙の取組みを推進しています。
女性の健康	全国から有志の社員を集め、「ママ」、「働く女性」にスポットを当てた各種企画を検討し、施策を実施しています。 2020年度より「女性のための健康応援セミナー」を定期開催し、健康リテラシーの向上を促進しています。

※ クアオルトプログラムとは、自然環境や温泉のある保養地での健康プログラムを意味します。

【社外からの認定・表彰関連】

- ・健康経営銘柄2020（SOMPOホールディングス株式会社）
- ・健康経営優良法人2020大規模法人部門（ホワイト500）
- ・健康優良企業認定制度「健康優良企業 金の認定」
- ・令和元年度東京都スポーツ推進企業
- ・令和元年度スポーツエールカンパニー



3. 今後の展開について

当社は、お客さまを健康にする「健康応援企業」への変革を目指し、各種施策の継続および今後、新たな取組みに挑戦することで、社員とその家族の健康維持・増進をより一層強化し、さらには当社の取組みを広くお客さまの健康にお役立ていただくことで、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

以上